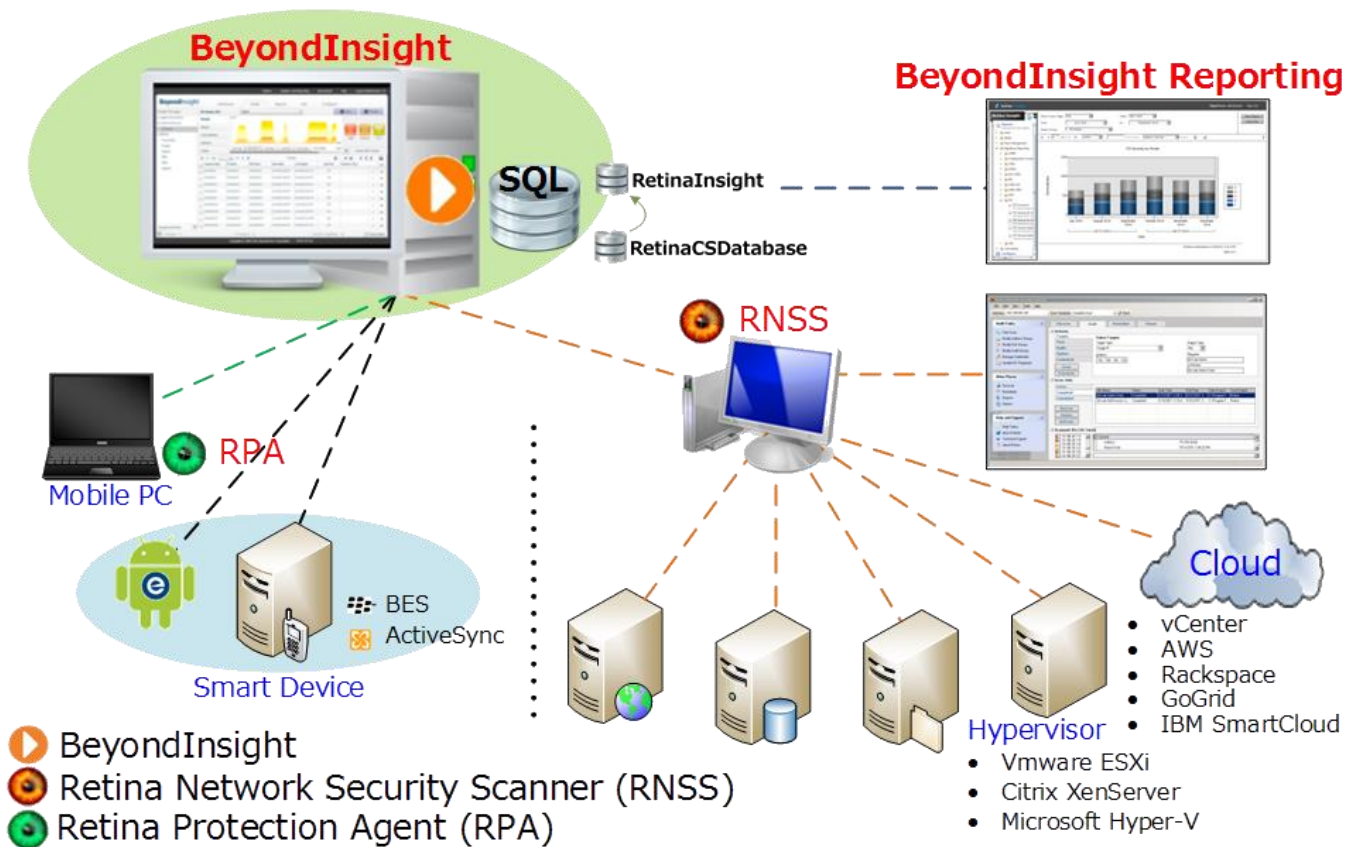


Retina CS

～部分最適から全体最適へ～

現在のエンタープライズIT環境が抱える憂慮に対し、セキュリティリスクの発見、優先順位付、修正、レポートを統合した脆弱性およびコンプライアンスを総合管理する唯一のソリューションです



脆弱性を検出・対処・レポート！

モバイル、仮想アプリを含んだトータルなセキュリティ管理

企業がもつ物理、仮想、モバイル環境全ての資産を一元的に管理します

重大な脆弱性が発見された場合は、24時間以内に情報を更新

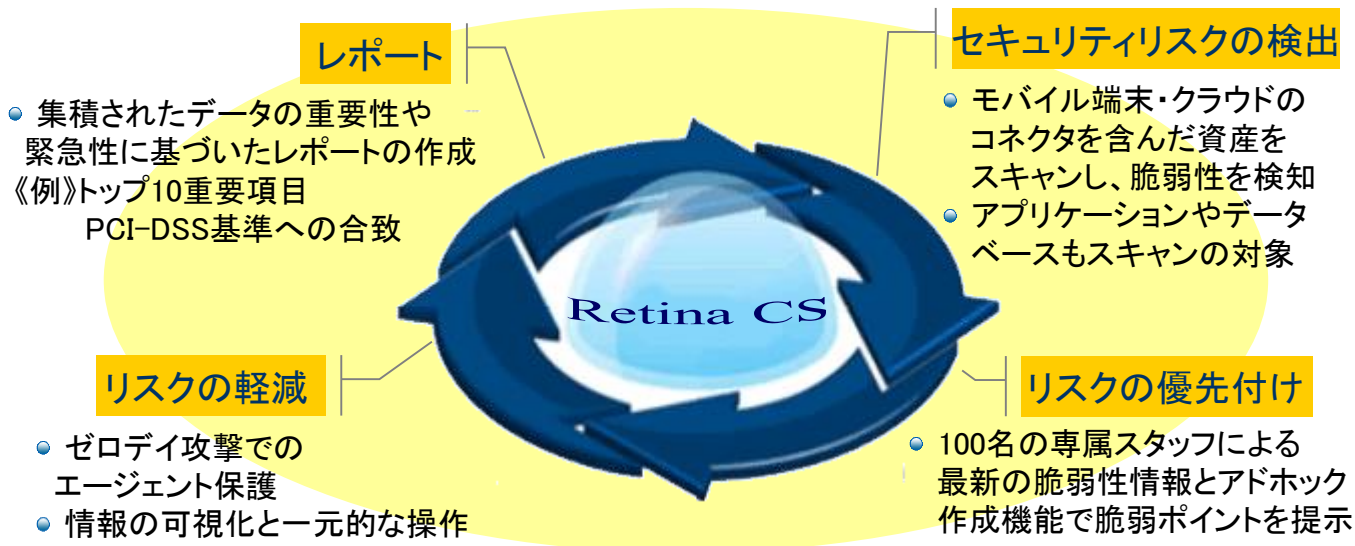
業界屈指のリサーチチームが脆弱性をリアルタイムに解析し、その情報を迅速に提供します

脆弱性の検出・優先順位付け・改善・レポートを効率的に実行

対象ホストのプロトコルやOSを検出し、ターゲットを正確に分類することで、スキャンを徹底的に効率化します

脆弱性のためのマネージメントシステム

機能



診断対象

対象となる環境	Windowsデスクトップ/サーバ、UNIX/Linuxサーバ、ネットワーク機器(Firewall、Router)、プリンター、コピー機、SCADA(監視制御システム)、Webアプリケーション、仮想アプリケーション(VMware ThinApp)、データベース(Oracle,SQL Server,MySQL)、クラウドシステム(プライベートクラウド)、Amazon EC2,VMware、vCenter,GoGrid,RackSpace、スマートデバイス BlackBerry,Android,ActiveSync管理端末(iOS,Android)
---------	--

動作環境

OS	Windows Server 2008 (32ビットと64ビット) Windows Server 2008 R2(64ビット) Windows Server 2012(64ビット) Windows Server 2012 R2(64bit)
DB	Microsoft SQL server 2008 SP2以降 Microsoft SQL server 2008 R2 SP1以降 Microsoft SQL Server 2012
CPU	Intel Dual Core 2.0GHZ(または互換) 以上
メモリ/HDD	最低値 16GB ソフトウェアインストール用に500MB、データベース用に40GB
App	Microsoft .NET Framework 3.5 SP1(インストーラ内蔵) 及び4.5 Microsoft IIS 7.0以降のASP.NET ※以下はRetina webコンソールにアクセスする端末に必要となります Adobe Flash Player 10.0以降 Oracle Sun Java バージョン6アップデート21以降 Microsoft Silverlight 5.0以降

BeyondTrust社

eEye Digital Security部門について

1998年の設立以来、eEyeは脆弱性とコンプライアンス管理の統合ソリューションを提供することで、脆弱性の管理をより簡単で効率的なものにしてきました。eEyeは、この分野の第一人者であり、世界的に知られた調査研究部門を利用して、戦略的に顧客の資産を守ってきました。

総販売元

株式会社ブロード

BROAD

東京: 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-30

TEL(代表): 03-6205-7463

大阪: 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-4-14 ショーレイビル6F

TEL(代表): 06-6375-3775

Email: broad@broad-corp.co.jp

URL: <http://www.broad-corp.co.jp>

[2016年7月現在] (NO. カ-AH-03-02)